

事務事業名		スポーツと地域の活性化研究事業					評価区分(事前評価・事後評価)		事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	4 豊かな心を育む教育・文化づくり					担当組織	担当部	観光スポーツ部	担当課	スポーツ立市推進課
	政策	3 スポーツを軸とした人々が集まるまちづくり					担当係	スポーツ立市推進係		担当課長名	関口 吉丸
	施策	2 スポーツツーリズムの推進					新規事業・継続事業		新規事業		
	基本事業	1 スポーツ観光によるまちづくり					実施計画事業・一般事業		実施計画事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	15075	一般	10	5	1	スポーツと地域の活性化研究事業					
事業計画	単年度のみ	事業期間	平成26年度～平成26年度		根拠法令等	市単独事業・国県補助事業		市単独事業			
						任意的事業・義務的事業		任意的事業			
						実施方法		直営			
						事業分類		検査・調査事務			
						リーディングプロジェクト		該当			
						市長マニフェスト		3-14			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)								
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)		平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
佐野市スポーツ立市推進基本計画の基本施策「人々の交流を促進するスポーツツーリズムの推進」の基本事業「クリケットを活用したスポーツツーリズムの振興」推進のために、クリケットのまち佐野を全市的に進展させるための方策を、日本スポーツ振興センターのスポーツ振興くじ助成を受け調査研究をする。市が事業主体となり、クリケット協会やサポータークラブ、地域スポーツ団体、学校の関係者によるスポーツと地域の活性化研究事業ネットワーク会議を発足し、平成26年度末までに視察研修やツーリズム研修会、クリケット体験会、会議等を重ね結果をまとめる。		ネットワーク会議を5回開催した。 先進地視察を3回実施した。(静岡県掛川市、北海道北見市、新潟県新発田市)						
		活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
		ネットワーク会議開催数	回		5			
		先進地視察回数	回		3			
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)								
スポーツと地域の活性化研究事業ネットワーク会議の委員		対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
		ネットワーク会議の委員	人		18			
目的 ③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)								
クリケットによるスポーツと地域の活性化のための方策を研究検討してもらう。スポーツによるまちづくりのための有効な方策を見出してもらう。		成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
		ネットワーク会議開催数	回		5			
		ネットワーク会議が作成した報告書	件		1			
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)								
スポーツツーリズムによるまちづくりについて、理解し、賛同している。		上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
		スポーツツーリズムを推進する組織の活動	回		0			

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円		516						
	一般財源	千円								
	事業費計(A)	千円	0	516	0	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
					報償金	40				
					費用弁償	275				
				普通旅費	175					
				消耗品費	19					
		食糧費	7							
人件費	正規職員従事人数	人	3							
	のべ業務時間	時間	300							
	人件費計(B)	千円	0	1,182	0	0	0			
	トータルコスト(A)+(B)	千円	0	1,698	0	0	0			

事務事業名	スポーツと地域の活性化研究事業	担当部	観光スポーツ部	担当課	スポーツ立市推進課	担当係	スポーツ立市推進係
-------	-----------------	-----	---------	-----	-----------	-----	-----------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	佐野市スポーツ立市推進基本計画の基本事業「クリケットを活用したスポーツツーリズムの振興」を進めるために、日本スポーツ振興センターの当研究事業を活用することができることから事業への取り組みを行う。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	平成18年12月の「観光立国推進基本法」や、平成22年8月の「スポーツ立国戦略」の策定に端を発し、2020年の東京オリンピック・パラリンピックなどの開催もあって、スポーツを目的に誘客を図るスポーツツーリズムに関心を持つ自治体が増えており、事業誘致等での自治体間の競争は激しくなることが予想される。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	クリケット協会の関係者からは、クリケットのまち佐野の前進に期待がかかる。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
	新規事務事業により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	市民スポーツとしてのクリケット普及は、クリケットをツールとしたスポーツツーリズムの推進に欠かせないので、施策体系に結びついている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	総合計画後期基本計画にはスポーツ立市が位置付けられ、スポーツツーリズムによるまちづくりは市が行わなければならない。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	スポーツと地域の活性化研究事業ネットワーク会議の参加者が目的意識を共有し、活動して成果をあげるものであり、対象と意図の設定は妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	この事業は単年度で終了する事業であるため、成果の余地を検証することはない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	この事業は単年度で終了する事業であるため、削減の余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	スポーツツーリズムを推進するための準備となる事業であるため、受益者に負担を求める必要はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	日本スポーツ振興センターからの助成が終了したら、この事業は終了となる。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																		
事業終了 * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持		×	低下	×	×	
	コスト																			
	削減	維持	増加																	
成果	向上																			
	維持		×																	
	低下	×	×																	